

④9 伊那市 (いなし)

伊那市

【開業】明治45年 【R元 一日平均乗車人員】1,189人

飯田線の県内駅で最も乗車人員が多く、駅長と駅員が配置されるJR東海の直営駅となっています。また、上片桐駅(松川町)から宮木駅(辰野町)の各駅を管理しています。



⑤0 北殿 (きたとの)

南箕輪村

【開業】明治44年 【R元 一日平均乗車人員】281人

県内の村の中で最大の人口(1万5千人余)を有する南箕輪村の玄関駅となっています。たびたび呼称変更し、現在は開業当時と同じ「きたとの」となっています。



⑤1 伊那松島 (いなまつしま)

箕輪町

【開業】明治42年
【R元 一日平均乗車人員】497人

明治42年開業時は路面電車形式の電車でスタートしました。その後、伊那電気鉄道の電車車庫や鉄道工場、変電所などが併設され、鉄道の拠点となりました。昭和58年には伊那松島運輸機関区に併設されていた車両基地が豊橋機関区に集約され、現在はここから発車する電車の留置施設になっています。

平成12年には3番線ホームの線路が撤去され、平成25年からは町が切符販売業務を行っています。



⑤2 辰野 (たつの)

辰野町

【開業】明治42年
【R元 一日平均乗車人員】516人

飯田線の北の境界線です。JR東海は飯田線下りの場内信号からで、駅舎はJR東日本が管轄しています。飯田線の多くの電車が岡谷駅発着となっているため、乗客は岡谷駅で乗り換えて各方面に向かいます。

